第３章　予防衛生

1．感染症予防

2．エイズ予防

3．性感染症予防

4．結核予防

5．予防接種

3-1 感染症予防

事業概要

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症の発生予防及びまん延防止を図るとともに、感染症発生動向調査を行っている。

平成27年10月、金沢市内で初めて「重症熱性血小板減少症候群」の患者が確認された。

平成29年4月、金沢市内において麻しん患者2名の発生あり、疫学調査や健康観察、研修会開催等にて対応した。

3-1-1 医師の届出 ： 感染症法第12条

【全数把握：一類、二類、三類、四類及び五類感染症（定点把握分を除く）の届出】　（単位：人）

分類	感染症名（届出のあったもの）		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
二類	結核 （潜在性結核感染症を含む）		74	83	56	63	81	70
三類	コレラ		－	－	－	－	－	－
	細菌性赤痢		1	－	－	1	－	1
	腸管出血性大腸菌感染症		23	16	8	12	12	34
	再掲（病原菌別）	O26	4	3	－	1	3	13
		O157	13	8	4	5	4	14
		OUT	－	2	1	1	1	1
		O111	－	－	－	1	－	1
		その他	6	3	3	4	4	5
	腸チフス		－	－	－	1	1	－
四類	E型肝炎		－	1	－	1	1	2
	ウエストナイル熱						－	－
	A型肝炎		1	－	1	－	－	3
	重症熱性血小板減少症候群		－	－	1	－	－	－
	つつが虫病		1	－	1	－	－	－
	デング熱		1	－	－	2	－	2
	日本脳炎		－	－	－	－	－	－
	マラリア		－	－	－	1	－	－
	レジオネラ症		10	7	6	10	12	16
五類（全数）	アメーバ赤痢		3	2	4	3	2	3
	ウイルス性肝炎（A型、E型を除く）	B型	－	1	－	1	－	2
		C型	－	－	－	－	－	1
		その他	－	－	－	－	－	1
	カルバペネム耐性腸内細菌科感染症			8	13	6	9	21
	急性弛緩性麻痺		－	－	－	－	－	1
	急性脳炎		1	3	1	－	－	3
	クロイツフェルト・ヤコブ病		－	2	－	2	－	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		－	3	4	4	2	3
	後天性免疫不全症候群	AIDS	3	3	2	－	1	－
		無症候性	4	10	5	2	1	3
		その他	－	－	－	－	－	－
	ジアルジア症		－	－	－	－	1	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		－	1	2	3	3	2
	侵襲性髄膜炎菌感染症		1	－	－	－	－	－
	侵襲性肺炎球菌感染症		15	9	16	13	5	10
	水痘（入院例に限る。）			2	1	2	2	1
	梅毒		3	5	7	12	12	13
	播種性クリプトコックス症		－	－	3	1	1	1
	破傷風		1	－	－	1	－	－
	百日咳						1	25
	麻しん		－	－	－	－	2	－
	風しん		13	－	－	－	－	10

＊百日咳については、平成30年1月1日から全数把握疾患となったため、H29年度の人数は平成30年1月1日から平成3月31日までの届出数

＊急性弛緩性麻痺については、平成30年5月1日から全数把握疾患となったため、平成30年5月1日から平成31年3月までの届出数

3-1-2 感染症の発生の状況及び動向の把握 ： 感染症法第14条

【定点把握：五類感染症のうち省令で定められた感染症について指定届出機関からの届出】

《週報》 （単位：人）

定 点 数	感　　染　　症　　名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
16定点	インフルエンザ （高病原性鳥インフルエンザを除く）	4,394	4,927	5,633	5,302	5,881	5,751
小児科 10定点	RSウイルス感染症	177	249	261	360	490	377
	咽頭結膜熱	259	210	205	301	419	290
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,108	1,370	1,007	784	1,366	1,483
	感染性胃腸炎	2,106	2,317	2,076	2,925	2,560	2,618
	水　痘	633	454	143	153	232	175
	手足口病	614	428	830	184	1,267	159
	伝染性紅斑	18	147	340	108	55	210
	突発性発しん	196	184	159	189	186	223
	百日咳	－	2	－	－	－	
	ヘルパンギーナ	290	231	151	264	153	230
	流行性耳下腺炎	101	105	861	360	128	66
眼科 3定点	急性出血性結膜炎	－	－	－	－	－	1
	流行性角結膜炎	52	43	60	39	98	37
基幹 1定点	感染性胃腸炎 （病原体がロタウイルスであるものに限る）	－	－	－	4	13	1
	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	1	－	－	－	－	－
	細菌性髄膜炎	－	－	－	1	1	3
	マイコプラズマ肺炎	14	6	15	35	12	5
	無菌性髄膜炎	1	1	5	6	1	1

＊百日咳については、平成30年1月1日から全数把握疾患となった。

《月報》 （単位：人）

定 点 数	感　　染　　症　　名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
STD 3定点	性器クラミジア感染症	158	170	152	156	187	285
	性器ヘルペスウイルス感染症	65	63	89	84	110	55
	尖圭コンジローマ	31	42	37	33	36	20
	淋菌感染症	63	62	51	61	57	78
基幹 1定点	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	18	9	14	9	3	7
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	43	20	25	34	38	26
	薬剤耐性緑膿菌感染症	－	－	－	－	－	－

3-1-3 感染症対策支援ネットワーク事業

院内・施設内感染を予防するため、保健所内に窓口を設置し、感染予防について日常的に相談できる体制を整備するとともに、院内・施設内感染発生時にも各施設が適切に対応できることを目的に、ネットワーク運営委員会を設置し、運営委員と連携して事業をすすめている。

3-1-3-a 感染症対策支援ネットワーク運営委員会

（平成30年度）

構成員	開催数
金沢市医師会（医師1名） 金沢大学附属病院（医師、看護師　各1名） 金沢市立病院（医師、看護師　各1名） 高齢者施設等（医師1名、看護師3名） 金沢市保健所（所長、保健師2名）	2回

3-1-3-b 保育園サーベイランスの情報配信

月～金曜日（祝日除く）に、金沢市医師会ハートネットに掲載している。

3-1-3-c 感染症対策に関する情報提供・助言・相談等の支援

感染性胃腸炎対策リーフレットを増刷して、研修会等を通じて啓発するとともに金沢市保健所ホームページに掲載している。また、随時、高齢者施設等からの相談に対応している。

3-1-3-d 運営委員による感染対策実地支援

運営委員で構成する実地支援チームを施設へ派遣し、実地で助言することにより感染対策の向上につなげている。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
施設数	2	4	1

3-1-3-e 高齢者施設の担当者研修会

高齢者施設等の介護職員及び看護師を対象に開催し、感染症に対する知識の普及に併せ、他施設の取り組みを情報共有し、相互支援の機会になるよう配慮している。

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
概要	テーマ	PPE着脱と おう吐物処理	PPE着脱と おう吐物処理	感染症対策と感染症サーベイランス
	回数	2回	1回	1回
参加施設数		40	19	46
参加人数		56	33	65

3-1-4 感染症予防普及啓発

健康教育	平成28年度	平成29年度	平成30年度
開催数	23	21	11
参加人数	714	1123	270